常磐毎日
発行所　平市田町75
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105

酒　会津銘酒
金の
山中八次郎吟醸
会津若松市新横町

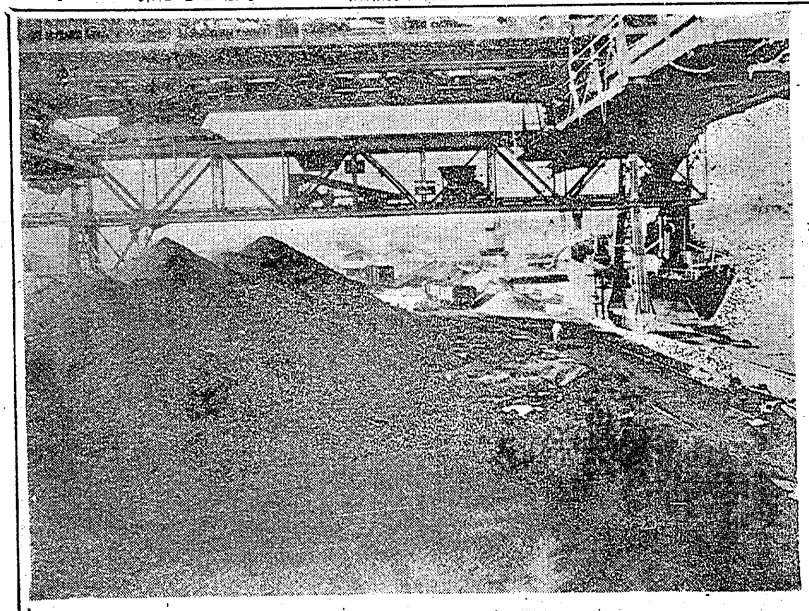
天気予報

今晩、南の風、やや強く曇り。一時小雨。
【明日】北よりの風、晴後曇り。一時小雨
【海上】今晩やや風波高い明日は風波ある。

提供　事業社
隅田川商会
株式会社
平2　電4954

労組の在り方に疑問

労組の方程式でも解けなかつた中小企業の悩み



（写真、一万トン岸壁に山と積まれた石炭）

催か四カ月で解散

話題を集めた〝ひつじや労組〟

平市一丁目の株式かい社ひつじや洋装店（渡辺正三社長）の仕立て工場に労働組合が結成されて僅か四カ月余りで労働組合が解散した。解散にはかんたんに疑問をもった組合員が「労働組合なんて、もうこりごり」と、あつさり解散した。解散にはんがが不当労働で内部の分裂をはかつたもの」といい、経営者は「一部の極左主義者が弱い中小企業に喰くつて真面目な従業員を食いものにしたこと」といっているが、組合をつくったとたん松川裁判に応援を出せの平事件がどうのと天下り行事の押しつけで自分たちの職場の向上などは、とんとかえりみられなかつたことに多数の組合員たちがアイソつかしてしまったこと。現在の中小企業労働者には組合の方程式だけで割り切れないものがあつたことなどが真意のようである。第二、第三の「ひつじや」が各地に起り中小企業者を悩ませているときだけに波紋は少くない。

張切って参加したが　もうこりごり、と語る

同店に労働組合が結成されたのは昨年十二月末。組合加入したのは市内田町の同店仕立て工場に働く女子従業員七人でさっそく店主に結成を通告するとともに固定給四千円の要求を行なった。ところが固定給四千円では事業上の四千円程上げということになることから店ではこれを拒否したため争議に発展することとなり、市労協代表などがオルグとして派遣されるなど市民の耳目は〝ひつじや争議〟にそそがれてきた。

結局は固定給四千円要求の通りにはまとまらず組合は争議に評えた。このため店では会員の解雇で対決、二月二十五日までおよそ二カ月間にわたつて争議がくりかえされたあげく、固定給は一千円、と出来高三分の歩合で妥結、平常通りの作業に入つた。

その後、組合内部がもめ出して去る八日正式解散してしまった結成後僅か四カ月間の組合活動はヒリオドを打つわけである解散の直接原因は賃金協約によって従来よりも給料のもらい分が少なくなった事や労働組合のあり方について疑問をもつたくみ合員が内部分裂をおこしたためとみている。当時、卸くみ合長の地位にあった勝沼宇子さん(三)は「結成直後は私たちも張り切ってやりました。ところが松川事件、平事件の支援でオルグを派遣せよとか、くみ合活動をしているうちに大きな組の中に働かされ、私たちの生活問題などはいる余地もなくなり、くみ合のありかたにしだいに疑問をもつようになった。それに前よりも給料がなくなりました」と語っている。

組合員の給料は結成前まで平均六千円だつたのが一千円の固定給と三分の歩合では最高五千五百円少ないもので二千五百円と下回る結果であった。また社長の渡辺氏は「国家事務とか、大きな資本をもつ企業なら、もかく、私たちのように弱い企業ではくみ合の要求通りの支給は困難である。不満だというて争議をやられたんでは元も子もなくなつてしまう」といつている。

平市には、このような環境にある中小企業が大部分であり、第二、第三の〝ひつじや争議〟の気配がみられるなど正しい労使のあり方が望まれている。

安藤労基署長の話　「労基法について」は厳重に注意しているが、ひつじやに対しては争議がおきたとき労働時間と休日について是正するように注意した。くみ合が結成で解散したのであれば問題はないと思うが健全な労組は育成しなければならないでしょう」

平商工会議所の話　共産党くずれなど中小業者の内部に食い込み、せん動するようなことは商店の経営を困難にし、働く従業員自身も困ることになる。かい議所としてこの問題をとりあげ、こうした問題をなくすようにしたい」

湯本二小学行事予定　学校の五月行事予定は次のとおり。

▽十二日教務部会▽映画教室、十四日開札、集金日▽十六日市内教頭会、貯金日▽十七日児童会▽二十一日開札▽二十五日市内校長会▽二十六日教務部会▽二十一日月末統計

（写真は一年児童のてま入れ）

遠藤茨城で保護

磐城の監禁事件　暴行傷害の容疑で逮捕

「誘拐」仲間の暴力団のリンチにあい、重傷を負つた上藤らを追及したところ茨城県常陸太田市の某旅館に見張りをつけて監禁されていることを保護された。

遠藤は六日夜、仲間の工藤ら六人からさんざんリンチを受け、そのまま磐城市平川の喜手新某松の屋旅館に連れ去られた。このことを知つた警察が救出に向つたときは馬がハイヤーで連れ去られたあとだった。

警察はハイヤーかい社に連絡勿論、乗市内を洗う一方、工藤らを追及したところ茨城県常陸太田市の某旅館に見張りをつけて監禁されていることを保護された。

遠藤は六日夜、仲間の工藤ら六人からさんざんリンチを受け、そのまま磐城市平川の喜手新某松の屋旅館に連れ去られた。このことを知つた警察が救出に向つたときは馬がハイヤーで連れ去られたあとだった。

遠藤の身柄は帰宅させると再び暴力団一味にねらわれるおそれがあるため、さきに捕えた同市鮫町無職、斎藤三郎(三)をマサカリで傷を与えた疑いで十二日夜逮捕した。

なお調べに対し遠藤は、工藤らに小名浜港一万トン船に連れ出されて相当のリンチをうけ市内喜手新某旅館に監禁されてから二度逃げようとしたところを見つかり「逃げると、バラすと」とおどされていたといっている。

活況の石炭積出し

小名浜臨港には最近、石炭の積出しが活発になり、週当数隻の貨物船が岸壁に横付けされて石炭の積み出しに大童だ。

三千トン岸壁から一万トン岸壁にかけて石炭の山、この上をクレーが往復してここだけは石炭の不況がみられない岡港の積出し石炭は月五千トンだつたのがガスがい社の使う品位の高いものが毎日二千トンから三千トンの石炭が出入するようになつた。さらに炭鉱不振といわれた昨年九月ごろから増えだした東京、仙台などの火力発電向けのものが加わり毎月一万三、四千トンの移出で活発になつてきた。今後増えても減る心配はないといわれ、小名浜港は石炭積出し一色だ。

会長に大和田校長

石城高体連の新役員

石城地区高体連ではこの程より総かいを開き、三十五年ど役員をつぎの通りせん出した。

▽かい長＝大和田道雄（磐高校長）▽副かい長＝永井茂樹（磐女校長）▽総務部長（平商校長）宮田朗（平工両）高橋豊（内高両）井田（湯高両）高久忠雄（勿来高両）樋（湯高両）▽会計＝佐藤一郎（勿来高両）村田喜雄（小名浜高両）関谷平（磐工両）遠藤敏（湯高両）白土四郎（磐工両）中柴光泰（四高両）▽監事＝鈴木幸一（磐高）堂山竜雄（磐城第一高両）猪本幸（六高両）星野保七郎（磐城工業部長）▽理事＝高橋剛（磐女）岡地へん海（平工）安藤武夫（磐高）▽理事＝高橋敏（内高）鈴谷芦（小名浜）鈴並英（磐城工）坂本繁（平二高）田仲正夫（内高定）遠藤留吉（湯高定）上遠野文夫（上遠野農業部）秋山七平（平商）佐藤一郎（湯高）村田喜雄（小名浜高両）関谷平（磐工両）遠藤敏（湯高）白土四郎（磐工両）中柴光泰（四高両）（小名浜）石橋吉嗣（勿来高）堂山竜雄（平工定）渡辺邦友（内二）星野保七郎（磐城工上遠野農業部長）▽理事＝村上道雄（磐高）山口鉄郎（小名定）佐野千代子（磐高）▽県せん出理事＝村上道雄（磐高）佐藤一郎（四高）坂本繁（平二高）高崎剛（磐女）遠藤敏一（湯高）▽生徒理事＝山中宏（磐高）▽県体協せん出理事＝成田米太郎（磐女）佐藤一郎（四高）

菓銘　大段羊羹　平凡

63人が戴帽

平准看護婦学校

平市南町の平准看護婦学校（校長鈴木正男氏）では十二日午後二時から同校講堂で戴帽式を行つた。この日の戴帽者は六十二人で白衣で身を包んだ生徒が鈴木校長から戴帽をうけ、感じにおいていた。これら白衣の天使は来年の卒業までの一年間、各病院に配属されて実習を行うわけだが、将来はナイチンゲールの後継者として社会いで大きな活躍をすることになつている。

（写真平准看護婦学校の戴帽式）

正しい交通を指導

安全旬間　教委で各校に指導

協力すること、通学団や汽車、バスで通学する児童、生徒の指導面を強調させる。

このため▽対面交通の励行▽正しい横断の励行▽路上での遊びをやめさせる▽生徒のモーターバイクなどの無免許、無許可運転をなくさせる。

鯉のぼりの下で

四倉小元気で運動会

四倉小学校（校長草野仁氏）＝児童二千五百六十七にん＝では、きょう十三日午前九時から子供の日と部の日にちなんで〝小運動かい〟を開いた。

○＝校庭では草野校長から振りたかくこいのぼりが、子供たちの運動かいを祝福してか、すいすいと大空を泳いでいた。

○＝この日一年、六年の児童代表はお昼さんに色とりどりのカーネーションを贈り、初夏の日を体一ぱいに浴び元気な運動振りが見られた。

明大校友会　明治大学校友会いわき城支部では十四日午後三時から平市二十目谷目で第五回定期総かいを開くが、二時からは幹事会かいを開く。当日は明大から教授

遠藤茨城で保護

磐城の監禁事件　暴行傷害の容疑で逮捕

（前段と同じ）

会長に大和田校長

石城高体連の新役員

（前段と同じ）

63人が戴帽

平准看護婦学校

（前段と同じ）

初夏の花形・柄を楽しむ
プリント服地
ふくよかな風と鮮やかな自然の色どりに充ちた
5月のように華麗なカラーと繁殖な感触にあふれた
プリント服地を豊富に発売いたしております
先染格子柄プリント……92センチメートル巾1メートル……180円より
細絹織水玉プリント……92センチメートル巾1メートル……230円
細絹捺染プリント……92センチメートル巾1メートル……185円より
細絹捺染変り縞プリント……92センチメートル巾1メートル……235円より
細絹捺染縞プリント……92センチメートル巾1メートル……260円
細絹手染プリント……92センチメートル巾1メートル……300円より
皆様の利益を護る店
大黒屋　平本店　TEL 2219

休日の御知らせ
五月十七日　十八日の両日従業員慰労のため誠に勝手ながら休ませて頂きますから宜しく御願い申上げます
六段本舗　平凡
平駅前
電二三〇九

友あり動物園にいたりけり
越藤越
上野の動物園には知り合いの誰きんに似た動物が必ずいるようですが、それはともかく楽しい東京の修学旅行にはまず感激の三昧で
平市
ソックス19CM－21CM　七〇円－一三〇円
丸首シャツ11才－13才　一二〇円－二一〇円
ロケット水筒　一四〇円、一五〇円
グロリア魔法ビン　一九五円－二二〇円
洗面袋　三〇円－一一〇円
旅行セット　一〇〇円－二一〇円
（三割）

謹告
陳者、多年ご愛顧賜わり厚く御礼申上げます。
仕申しておりましたが、今回左記の場所にて独立営業を開始しております。
何卒、一枚の補修なりとも御用命被下度御願い申し上げます。
記
目　種　営　業
ヒヨケ
自動車ホロ
カーテン
シート
椅子カバー
その他金般
店主　永山光雄　敬白
永山テント
新川町二ノ九
TEL 5994
↑鎌田方面
第三小学校
新川町通り
見町月通り
当店　大東相互
ローターリー方面↓
東北電力

コクとネダンの交差点
会津銘醸
花春
●清酒　特級　一級　準一級　二級
●焼酎　銀嶺花春　ソフト酒造　35度　25度　20度
花春酒造株式会社
会津若松市

閻魔帖

市労協などのデコ入れもあつて大騒ぎの末に結成された「ひつじや労組」がわずか四カ月余りで解散してしまった。くみ合存続を主張する一部のひとたちは、使用者側が不当な圧力をかけたからだというが、他のくみ合員たちの話をきくとくみ合運動そのものに疑問をいだいたからだという。このひとたちはもうくみ合はこりごりだとおっしゃる。くみ合をつくるまでは生活の向上を夢みて張り切ったが、できてみたらヤレ松川だの平事件だのと自分の生活などかえり見る余裕もない。ではイソもつきよう。おまけに休みが多くなり、残業がなくなつて収入がガタ落ちと来てはたしかに死活の問題だ。

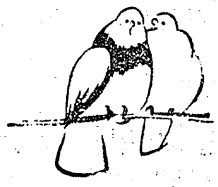
○＝自民党のオエラ方が祭日をふやそうという法案を検討している。一般庶民から思わぬはんたん。休みが増えて喜ぶべき筈の一般庶民から思わぬはんたいをうけているのが日本の国状である。休んでばかり居たのでは食つてゆけない国民層が国の従業員相互の親ボクと教養を高めたりして国民全体の幸福を増進するために祭日があるのだ。休むことが目的ではない。

労組とはコワイものか　労使関係への反省を

大半を占めている。このひとたちはいまの休日で食え多すぎると思うくらいだろう。休日を増やすなら先づこのひとたちがせめていまの休日だけでもゆつくり休めるような施策を望んでいるように、中小企業まで一様に「基本案」として方程式にハメて我を通されたら大企業ならいざ知らず、この中小企業者は一ころだ。くみ合恐怖症にもなろうというもの。

○＝まるで組に物を言わせる一般庶民とくみ合員とはつて弱いものいじめをしているような格好でさえある。ひつじやの例をみても、このひとたちの大半はくみ合の何たるかも理解せず、くみ合ができれば先づ自分たちがよくなるものと信じて結成に参加している。いわば第三者の巧みな口車に乗つたということだろう。だからでき上つたものに対する不満も大きく、松かわや平事件にオルグを送ること平感不可能だったのである。

○＝このひとたちが望んだのは華やかなくみ合運動ではなく、不安定な生活の安定だったろう。中小企業に働くものの共通の願いでもある。大企業攻勢で求じんにもことかく中小企業の中で生活の安定を勝ちとるのには、休日論ではないが、先づこのような中小企業の健全育成という大きな目標の中でこそ達成できるのではないか。ストライキは自殺の道をひらくようなものだ。正しい労使関係へのはん省を望みたい。



魚菜市況

（単価キロ当り円）

マフキ	二〇〇	五	
マタマナ	二五〇	七	
マハタネギ	六〇	二	
マホウレン草	九〇	三	
マダイコン	二八〇	一〇	
マウ	四五〇	三	
マタケノコ	二〇〇	一八	
マニラ	一〇〇	二	
マカラ	一五〇	六	
マウラビ	二一〇	五	
マシヤガイモ	二〇〇	一〇	
マニンジン	五〇〇	二五	
マサツマイモ	四〇〇	二〇	
マキウリ	二五〇	九	
マリンゴ（一八K入）	一八〇〇	一五〇〇	
マバナナ	三〇〇	二五〇	
マネギ	七〇	二	
マミツバ	八〇	五	

閻魔帖

酒、駒木根長満、永山慶輔、根本正二、猪狩満間、矢内

平三中の運動会　平市第三中学校（渡辺校長）の第十回春季運動会は十五日午前八時半から同校々庭で開催する。当日は国民体育デーにもあたるので盛沢山の種目が行なわれる。

ソ連占領地域の テイーン・エージャー

ドイツの話

【ベルリン＝連占領地域の青少年むけ雑誌〝新生活〟の記者がドレスデンのダンスホールやバーを探訪して、一六才になる娘役を職業とする少女にこんなところが好きかとの問いに対して、「いけない？」と彼女は答えた。「だって他に何もないじゃない。お母さんやお父さんは寄少年用クラブハウスに友達と一緒にいるとおもっているわよ。でもあそこはいつもなじ顔でおもしろくないの。」

これが一五年間共産主義政権下にある、そして少くとも十年間はその主義の元に青少年教育に力をいれた地域の若者なのである。ウルブリヒト政権は青少年教育には特に力をいれたはずである。ところがこれを以てみると、いわゆる〝社会主義建設〟を身心ともにたたきこんで〝新しいタイプの人間〟を作りだそうとした主脳部の努力は現在のところ徒労におわっているらしい。

彼らが夢みているもの、それはデニムのスボンにアロハシャツ、ペティコートに黒靴下、そしてパーティであり、ホット・ジャズである。西側のテイーン・エイジャーの嗜好とおなじ、しかもそれらが手に入りにくいだけそれへの欲求は西側のものより強い。ホット・ジャズなど特にそうである。

ところでルクセンブルクの放送局は彼にとりて音楽のスッカになっている。ウルブリヒトも、聴取するのを禁ずる法律をもたない。もっぱら、西側の放送はNATOの配下にあり、ホット・ジャズは現代のアヘンなりと警告を発しているが、それくらいで聴取をやめるようなミュールハウゼン地区のFDJ女子指導員はこうなげいている。〝私が学校の校庭などでみんなの仲間に入ると、ほとんどと必ずこんな質問がなされる。あなた、今年の流行の外套もっている？〟そして、そういうものは裕福な熟練工や〝知識階級〟の子弟がまもなく、次には労働者の子弟までがそれに右ならへをして西の最新流行品を身につけたがる〟と。またバード・ザーフを訪れた記事では、マンボズボンにとっくりセーター首にはネックレスをさげた男女がロックンロールをおどり狂っていたのを報じて、その放送がどりは西側の世界のそれと何らかわるところがないと咲じている。しかしこれは一律に〝社会主義〟的青年にしたてあげようとする大人たちに、青少年独自の希望をはん映しているともみられるのである。

その他、彼らの乱行もしばしば新聞種になっている。買物かごや乳母車の中にあるない花火を入れたり、カンシャク玉をなげつけたり、或は集団で五人のテイーン・エイジャーが一人のコルホーズの百姓を半殺しの目にあわせたとか数えたらきりがない。これを要するに青少年問題はこの地域をも例外にはしなかったのである。

唯そのようでもつきる点は同じ異なる。一つは適当な大人達因は異なる。一つは適当な大人達因は異なる。一つは適当な大人達因は